

2020年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月12日

上場会社名 ニューラルポケット株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4056 URL <https://www.neuralpocket.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 路威  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 財務管理部長 (氏名) 種 良典 (TEL) 03-5157-2345  
 定時株主総会開催予定日 2021年3月30日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の業績 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	762	144.9	170	—	148	—	147	—
2019年12月期	311	417.4	△133	—	△139	—	△139	—

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	10.85	10.12	16.1	10.0	22.4
2019年12月期	10.59	—	△35.6	△20.2	△42.7

(注) 当社は、2020年3月27日開催の取締役会決議により、2020年4月15日付で株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っており、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	1,920	1,206	62.8	86.09
2019年12月期	1,056	625	59.2	△30.85

(参考) 自己資本 2020年12月期 1,206百万円 2019年12月期 625百万円

(注) 当社は、2020年3月27日開催の取締役会決議により、2020年4月15日付で株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っており、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	138	△142	603	1,424
2019年12月期	△198	△46	860	825

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2021年12月期の業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,256	64.7	380	122.5	370	149.5	280	90.0	19.98

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年12月期	14,013,200 株	2019年12月期	13,369,000 株
2020年12月期	32 株	2019年12月期	— 株
2020年12月期	13,587,639 株	2019年12月期	13,159,805 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 当社は、2020年3月27日開催の取締役会決議により、2020年4月15日付で株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社は「世界を便利に、人々を幸せに」をミッションに掲げております。2018年の創業以来、人工知能（AI）がまだ活用されていない潜在市場を見つけてサービスを創り上げ、事業領域を拡大してまいりました。

デジタルトランスフォーメーションの潮流が加速し、さまざまな分野のデジタル化が進む中、当社も新しい社会の形、人々の働き方の変化に合わせて「人流・防犯」、「駐車場・モビリティ」、「3D都市マップ」、「サイネージ広告」、「在宅勤務支援」、「ファッショントレンド解析」へとサービス分野を広げ、スマートシティを形成する多様なサービスを顧客企業や地方自治体、官公庁へ提供してまいりました。

社会情勢の急速な変化に対応しながら継続的に新規事業を生み出す事業構築力と、それを即時に実装するAIエンジニアリング力の強化については、これまで以上に重点的に投資して参りたいと考えております。

以上の結果、当事業年度の売上高は762,789千円（前年同期比144.9%増）となり、営業利益170,818千円（前年同期は営業損失133,042千円）、経常利益148,307千円（前年同期は経常損失139,103千円）、当期純利益は147,358千円と（前年同期は当期純損失139,393千円）になりました。

なお、当社の事業セグメントはAIエンジニアリング事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

より詳しい決算内容に関しては、当社IRサイトより、2021年2月12日発表の「2020年12月期 決算説明資料」をご覧ください。

参考URL:<https://www.neuralpocket.com/ir/library/>

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当事業年度末における流動資産は1,673,388千円となり、前事業年度末に比べ753,530千円増加いたしました。これは主に、短期借入金の増加及び公募増資等により現金及び預金が599,033千円増加したこと並びに売上高の増加に伴い売掛金が108,160千円増加したことによるものであります。この結果、総資産は、1,920,995千円となり、前事業年度末に比べ864,066千円増加いたしました。

#### (負債の部)

当事業年度末における流動負債は603,136千円となり、前事業年度末に比べ286,888千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が190,000千円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、714,536千円となり、前事業年度末に比べ283,468千円増加いたしました。

#### (純資産の部)

当事業年度末における純資産合計は1,206,458千円となり、前事業年度末に比べ580,597千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加及び公募増資によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物の残高(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末より599,033千円増加し、1,424,812千円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は138,418千円（前事業年度は198,747千円の支出）となりました。主な要因といたしましては、税引前当期純利益148,307千円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動の結果、使用した資金は142,441千円（前事業年度は46,493千円の支出）となりました。主な支出要因は、有形固定資産の取得による支出43,165千円及び無形固定資産の取得による支出98,358千円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動の結果、獲得した資金は、603,056千円（前事業年度は860,568千円の収入）となりました。これは株式発行による収入428,335千円及び短期借入金の純増額190,000千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

2021年12月期につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響で、先行きの景況感の不確実性は高い状況ではありますが、6つのサービスの異なる性質をバランスすることで、対処可能な範囲であると考えております。デジタルトランスフォーメーションの加速など、新しい社会環境を支えるサービスの需要は拡大するものと見込んでおり、今後もそうした市場変化に柔軟に対応し、事業活動を進めてまいります。

そのような事業環境の見通しを前提に、2021年12月の業績予想といたしまして、売上高1,256,000千円、営業利益380,000千円、経常利益370,000千円、当期純利益280,000千円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	825,778	1,424,812
売掛金	84,150	192,310
商品	—	37,763
仕掛品	—	1,639
前渡金	—	1,868
前払費用	9,929	14,451
その他	—	542
流動資産合計	919,858	1,673,388
固定資産		
有形固定資産		
建物	20,668	36,711
工具、器具及び備品	14,694	45,684
減価償却累計額	△3,686	△11,381
有形固定資産合計	31,676	71,014
無形固定資産		
ソフトウェア	16,712	88,018
ソフトウェア仮勘定	17,788	17,711
無形固定資産合計	34,500	105,729
投資その他の資産		
敷金及び保証金	70,892	70,861
投資その他の資産合計	70,892	70,861
固定資産合計	137,070	247,606
資産合計	1,056,928	1,920,995
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	—	67,169
短期借入金	260,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	3,420	3,420
未払金	26,302	31,110
未払費用	21,063	10,079
未払法人税等	290	948
前受金	—	660
預り金	3,681	6,268
その他	1,490	33,479
流動負債合計	316,247	603,136
固定負債		
長期借入金	114,820	111,400
固定負債合計	114,820	111,400
負債合計	431,067	714,536

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	18,547
資本剰余金		
資本準備金	471,437	688,135
その他資本剰余金	376,437	674,588
資本剰余金合計	847,875	1,362,723
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△322,014	△174,656
利益剰余金合計	△322,014	△174,656
自己株式	—	△156
株主資本合計	625,860	1,206,458
純資産合計	625,860	1,206,458
負債純資産合計	1,056,928	1,920,995

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	311,491	762,789
売上原価	90,846	92,805
売上総利益	220,644	669,983
販売費及び一般管理費	353,687	499,165
営業利益	△133,042	170,818
営業外収益		
受取利息	4	7
助成金収入	754	375
雑収入	176	54
営業外収益合計	935	437
営業外費用		
支払利息	2,011	6,117
為替差損	—	67
株式交付費	4,582	5,060
株式公開費用	—	11,702
その他	403	—
営業外費用合計	6,996	22,948
経常利益	△139,103	148,307
税引前当期純利益	△139,103	148,307
法人税、住民税及び事業税	290	948
法人税等合計	290	948
当期純利益	△139,393	147,358

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	167,981	72,981	240,963
当期変動額				
新株の発行	303,455	303,455		303,455
新株の発行（新株予約権の行使）				—
自己株式の取得				—
当期純利益				—
減資	△303,455		303,455	303,455
当期変動額合計	—	303,455	303,455	606,911
当期末残高	100,000	471,437	376,437	847,875

	株主資本				純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
	繰越利益剰余金				
当期首残高	△182,620	△182,620	—	158,342	158,342
当期変動額					
新株の発行		—		606,911	606,911
新株の発行（新株予約権の行使）		—		—	—
自己株式の取得		—		—	—
当期純利益	△139,393	△139,393		△139,393	△139,393
減資		—		—	—
当期変動額合計	△139,393	△139,393	—	467,517	467,517
当期末残高	△322,014	△322,014	—	625,860	625,860

当事業年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	471,437	376,437	847,875
当期変動額				
新株の発行	205,840	205,840	—	205,840
新株の発行(新株予約権の行使)	10,857	10,857		10,857
自己株式の取得				—
当期純利益				—
減資	△298,150	—	298,150	298,150
当期変動額合計	△81,453	216,697	298,150	514,848
当期末残高	18,547	688,135	674,588	1,362,723

	株主資本				純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
	繰越利益剰余金				
当期首残高	△322,014	△322,014	—	625,860	625,860
当期変動額					
新株の発行		—		411,681	411,681
新株の発行(新株予約権の行使)		—		21,714	21,714
自己株式の取得		—	△156	△156	△156
当期純利益	147,358	147,358		147,358	147,358
減資		—		—	—
当期変動額合計	147,358	147,358	△156	580,597	580,597
当期末残高	△174,656	△174,656	△156	1,206,458	1,206,458

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	△139,103	148,307
減価償却費	5,096	30,985
受取利息	△4	△7
支払利息	2,011	6,117
株式交付費	4,582	5,060
株式公開費用	—	11,702
売上債権の増減額 (△は増加)	△84,150	△108,160
たな卸資産の増減額 (△は増加)	—	△39,402
前払費用の増減額 (△は増加)	△6,853	△3,853
仕入債務の増減額 (△は減少)	—	67,169
未払金の増減額 (△は減少)	△547	5,098
未払費用の増減額 (△は減少)	6,512	△11,297
預り金の増減額 (△は減少)	1,142	2,587
前受金の増減額 (△は減少)	△1,791	660
その他	16,816	30,526
小計	△196,290	145,493
利息の受取額	4	7
利息の支払額	△2,196	△6,792
法人税等の支払額	△265	△290
営業活動によるキャッシュ・フロー	△198,747	138,418
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,918	△43,165
無形固定資産の取得による支出	△29,935	△98,358
敷金及び保証金の差入による支出	—	△917
敷金及び保証金の回収による収入	360	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,493	△142,441
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	260,000	190,000
長期借入金の返済による支出	△1,760	△3,420
株式の発行による収入	602,328	428,335
自己株式の取得による支出	—	△156
株式公開費用による支出	—	△11,702
財務活動によるキャッシュ・フロー	860,568	603,056
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	615,327	599,033
現金及び現金同等物の期首残高	210,451	825,778
現金及び現金同等物の期末残高	825,778	1,424,812

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、AIエンジニアリング事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	△30.85円	86.09円
1株当たり当期純利益又は当期純損失金額(△)	△10.59円	10.85円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)	—	10.12円

- (注) 1. 当社は、2020年4月15日付で株式1株につき1,000株の割合で株式の分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益又は当期純損失金額を算出しております。
2. 前事業年度の1株当たり純資産額については、優先株主に対する残余財産の分配額を控除して算定しております。
3. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、また、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。
4. 当社は2020年8月20日付で東京証券取引所マザーズに上場したため、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
5. 1株当たり当期純利益又は当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失金額		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△139,393	147,358
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△139,393	147,358
期中平均株式数(株)	13,159,805	13,587,639
(うち普通株式数(株))	10,461,030	—
(うちA1種優先株式数(株))	1,142,268	—
(うちA2種優先株式数(株))	553,701	—
(うちB種優先株式数(株))	1,002,805	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権7種類(新株予約権の数 988個)	—

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。